

平成29年度 第33回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもに脱水症状が見られた場合，市販されている乳幼児用イオン飲料を飲ませるとよい。
 - (2) 子どもの鼻出血の場合，止血するために鼻にティッシュペーパーを詰めるとよい。
 - (3) やけどをした場合は，まず清潔な冷たい流水で冷やすことが必要である。
 - (4) けいれんが生じた場合は，舌をかまないように口の中に物をかませる。
- 2 次の文は，包帯の巻き方について述べたものである。関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 前に巻いた包帯の上を1/2から1/3程度ずつ重ねて巻いていく方法。
 - (2) 巻軸帯の巻きはじめと巻き終わりに必ず行う。ひとまわりごとに巻いた帯を覆うように重ねて巻く方法。
 - (3) 前腕，下腿のように包帯をする部分の周囲の差が大きい場合に用いる方法。
ア らせん帯 イ 折転帯 ウ 亀甲帯 エ 環行帯
- 3 次の文を読んで，名称を答えなさい。
- (1) 児童福祉に関するあらゆる問題について相談に応じ，その児童と家庭にとって最もよいと判断される援助を行う専門機関。
 - (2) 保護者がいない場合や，保護者による適切な養育が受けられない場合，一般市民が自分の家庭に子どもを引き取って養育する制度。
 - (3) 保護者のいない児童や虐待されている児童，その他環境上養護を必要とする児童を入所させて養護し，自立のための援助を行う施設。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成29年度 第34回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 乳児ボツリヌス症の危険があるため，1歳未満の乳児には，はちみつを与えない。
 - (2) 家庭での乳幼児の溺水事故を防ぐためには，浴室の鍵をかける，洗濯機に水を入れたままにしないなどの配慮が必要である。
 - (3) 感染症の病原体を弱毒化して作成したワクチンは，不活化ワクチンである。
- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 感染している人の口から飛び出した病原体が，蒸発・乾燥して空気中に浮遊し，その空気を吸い込んで感染する。
 - (2) 感染源となる人に触れて感染したり，病原体が付着したものに触れて感染する。
 - (3) 病原体が食べ物などを通して感染する。
 - (4) 感染している人の口から飛び出した病原体を吸い込んで感染する。
- ア 飛沫感染 イ 接触感染 ウ 空気感染 エ 経口感染
- 3 次の文は児童憲章の一部である。(1)～(3)に適する語句を答えなさい。

児童は（ 1 ）として尊ばれる
 児童は（ 2 ）の一員として重んぜられる
 児童はよい（ 3 ）のなかで育てられる

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成30年度 第35回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもがおう吐した場合，吐いたものをのどに詰まらせないように，横を向いて寝かせる。
 - (2) 切り傷による出血の場合は，出血している部分をガーゼなどで圧迫して止血する。
 - (3) 高熱が続いたり，下痢が生じた場合は，脱水症状に陥りやすいので，水分の補給が大切である。
 - (4) 家の中は安全なので，子どもの事故に注意する必要はない。
- 2 次の文は，予防接種について述べたものである。(1)~(3)に適する語句を下記から選び，記号で答えなさい。
- 予防接種には，法律に基づいて（ 1 ）が実施する（ 2 ）と，接種者の希望により受ける（ 3 ）がある。
- ア 定期接種 イ 市町村 ウ 任意接種 エ 国
- 3 次の文を読んで，名称を答えなさい。
- (1) 児童遊園，児童館など児童に健全な遊びを与えて，その健康を増進すること，または情操を豊かにすることを目的とする施設。
 - (2) 乳児を入所させて養育し，あわせて退院した者について相談や援助を行う施設。
 - (3) 保健上必要があるにもかかわらず，経済的理由により，病院で入院助産を受けることができない妊産婦を入所させる施設。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

平成30年度 第36回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもの体温は，個人差が大きいので，発熱しているかどうかは，平熱と比較する必要がある。
 - (2) 0歳児の不慮の事故による死因の第1位は，交通事故である。
 - (3) やけどによる水ぶくれができている場合は，つぶして消毒する。
- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 咳や鼻水とともに高熱がでる。一度解熱してから，発疹とともに再び熱が上がる。
 - (2) 突然，高熱がでるが，かぜの症状はみられない。解熱時に発疹がでる。
 - (3) けいれん性の咳がでる。乳児期早期から感染しやすく，生後6か月未満の乳児では，死亡することもある。
 - (4) 軽度の発熱とともに発疹がひろがり，紅斑→水疱→膿み→かさぶたと変化し，強いかゆみをとまなう。
- ア 百日咳 イ 水痘 ウ 麻疹 エ 突発性発疹

- 3 次の文は，「児童の権利に関する条約」について述べたものである。(1)～(3)に適する語句や数字を答えなさい。

1989年に「児童の権利に関する条約」が国連総会で採択され，日本は1994年に批准した。「児童の権利に関する条約」では，すべての子どもの尊厳と(1)，保護，発達に関する権利を最大限保障し，世界中の子どもが最善の(2)を受けられるようにしようとするものである。この条約で「児童」とは(3)歳未満のすべての者をさしている。

解 答 欄

学年		受検番号		氏名	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

2019年度 第37回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どものからだは水分の占める割合が多く，発熱・下痢・嘔吐の際は，脱水症に陥りやすい。
 - (2) ボタン電池の誤えんは，便に排出されるまで待つ。
 - (3) 熱傷の場合，まず清潔な冷たい水で冷やすことが必要である。
 - (4) 子どもの発熱を判断するには，平熱を知ることが重要である。
- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 巻軸帯の始めと終わりに必ず行う。ひとまわりごとに巻いた帯を覆うように重ねて巻く方法である。
 - (2) 前腕，下腿のように周囲の差が大きい場合に用いる。1／2から1／3程度ずつ重ねて，毎回折り返しながら巻く方法である。
 - (3) 前に巻いた包帯の上を1／2から1／3程度ずつ重ねて巻く方法である。
- ア らせん帯 イ 亀甲帯 ウ 環行帯 エ 折転帯

- 3 次の文は，「児童相談所」について述べたものである。(1)～(3)に適する語句を答えなさい。

児童相談所は，子どもの福祉の中心的役割を担う機関で，(1)や指定都市に設置が義務づけられている。その業務内容は，相談，調査，診断，(2)，(3)などである。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

2019年度 第38回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもが下痢をした場合の食事は，腸を刺激しない消化のよいたんぱく質を中心とし，水分を十分に補給する。
 - (2) 子どもの発熱は，ウイルス感染によるものが多いが，熱中症による発熱の場合もある。
 - (3) 浴槽や洗濯機に水をためておかないことは，子どもの溺水を防ぐために有効な方法である。

- 2 次の文は予防接種について述べたものである。(1)~(4)に適する語句を下記から選び，記号で答えなさい。

定期予防接種のひとつである（ 1 ）は，結核を予防する働きがある。この他に定期予防接種には，麻疹・（ 2 ）混合や，ジフテリア・百日咳・破傷風・（ 3 ）を予防する四種混合などがある。また，任意予防接種には，（ 4 ）などがある。

ア ポリオ イ 流行性耳下腺炎 ウ 水痘 エ BCG オ 風疹

- 3 次の文は，児童福祉法（平成28年6月改正）の第一条である。(1)~(3)に適する語句を答えなさい。

全て児童は，児童の（ 1 ）に関する条約の精神にのっとり，適切に養育されること，その生活を保障されること，愛され（ 2 ）されること，その心身の健やかな成長及び発達並びにその（ 3 ）が図られることその他の福祉を等しく保証される権利を有する。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和2年度 第39回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

1 次の文で正しいものには○, 誤っているものには×印を記入しなさい。

- (1) けいれんが生じた場合には、舌をかまないように口の中に物を入れ、身体をしっかりと押さえつける。
- (2) 高熱が続いたり、嘔吐や下痢の症状があるときには、脱水症状に陥りやすいので、水分の補給が大切である。
- (3) 通常、反応をおこさないものに対して免疫反応がおこり、心身にとって不都合なことがおきることをアレルギーという。
- (4) 家庭や集団保育の場で、安全な環境を整えても、子どもたちが危険な環境にしてしまうことが多いので、常に安全な環境に整え直すという配慮が必要である。

2 次の文は、予防接種について述べたものである。(1)~(3)に適するものを下記から選び、記号で答えなさい。

予防接種には、法律によって一定の期間に行われることが勧められている(1)と、希望者が(2)で必要なときに受ける(3)がある。

ア 任意接種 イ 市役所 ウ 定期接種 エ 自費

3 次の文は、「児童憲章」前文である。(1)~(3)に適する語句を答えなさい。

児童は、(1)として尊ばれる。

児童は、(2)の一員として重んぜられる。

児童は、よい(3)の中で育てられる。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和2年度 第40回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもは，病気の症状を訴えることが十分にできないので，大人がよく観察して症状を把握することが重要である。
 - (2) 水痘の予防接種は，生ワクチンである。
 - (3) 鼻出血をした場合，鼻にティッシュペーパーを詰め，あおむけに寝かせる。
- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 発熱と発疹がでる。発疹は全身に出るが，2～3日で消える。
 - (2) 突然，高熱がでるが，かぜの症状はみられない。解熱時に発疹がでる。
 - (3) 咳や鼻水とともに高熱がでる。一度解熱してから，発疹とともに再び熱が上がる。
 - (4) 手のひらや足の裏に赤褐色の発疹がでる。また，口の中に小さな水疱や潰瘍^{かいよう}ができるが，1週間程度で治癒する。
- ア 突発性発疹 イ 手足口病 ウ 麻疹 エ 風疹
- 3 次の文は，児童福祉法第7条に基づく児童福祉施設について述べたものである。(1)～(3)の施設の名称を答えなさい。
- (1) 子どもに健全な遊びを与えて，その心身の健康を増進する施設。
 - (2) 保護者のいない，あるいは保護者が養育できない乳児を養育する施設。
 - (3) 乳児を除く保護者のいない子ども，虐待されている子ども，その他環境上養護を必要とする子どもたちを入所させて，社会的な自立に必要な支援を行う施設。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------

令和3年度 第41回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもの発熱には，熱中症によるものや，精神的な興奮など心因によるものもある。
 - (2) 乳児の死亡原因で最も多いのは，先天性疾患である。
 - (3) 予防接種は，病気に対する免疫を体内に人工的につくらせるもので，予防接種を受ければ絶対にその病気にかかることはない。
 - (4) 熱傷の手当には，まず清潔な冷たい流水で冷やし，水疱ができている場合は，清潔なガーゼで覆って病院に行く。
- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 前に巻いた包帯の上を1/2から1/3程度ずつ重ねて巻く方法である。
 - (2) 巻軸帯の始めと終わりに必ず行う。ひとまわりごとに巻いた帯を覆うように重ねて巻く方法である。
 - (3) 手足の関節や股関節など屈曲している部分に用いられ，8の字を描くように交差させて巻く方法である。
- ア 環行帯 イ らせん帯 ウ 麦穂帯 エ 折転帯
- 3 次の文は，児童虐待について述べたものである。(1)～(3)の虐待の種類を答えなさい。
- (1) 子どもの身体に外傷が生じ，または生じる恐れのある暴行を加えることであり，虐待のなかでは最も発見しやすい。
 - (2) 言葉による脅し，大声での罵倒罵声，自尊心を傷つける言動，無視する，きょうだい間での差別的な扱いなどのことである。
 - (3) 保護者として監護を著しく怠ることである。

解 答 欄

	学年		受検番号		名前					
問 題	1				2			3		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										
					合計点					
					合 ・ 否					

令和3年度 第42回 全国高等学校家庭科保育技術検定

家庭看護技術 1級 筆記問題

(制限時間10分)

- 1 次の文で正しいものには○，誤っているものには×印を記入しなさい。
- (1) 子どもがひきつけ（けいれん）をおこした時は，横向きに静かに寝かせ，衣服をゆるめて唾液が出たら吸い込まないようにガーゼなどで取る。
 - (2) 結核の予防接種は，任意接種である。
 - (3) 子どもは心臓や肺などの身体機能が未熟で免疫力も弱いので，病気にかかるると重症化しやすいという特徴がみられる。

- 2 次の文を読んで，関係の深いものを下記から選び，記号で答えなさい。
- (1) 発熱と発疹がでる。発疹は全身に出るが，2～3日で消える。
 - (2) 突然，高熱がでるが，かぜの症状はみられない。解熱時に発疹がでる。
 - (3) 軽度の発熱とともに発疹がひろがり，紅斑→水疱→膿み→かさぶたと変化し，強いかゆみをともなう。
 - (4) 咳や鼻水とともに高熱がでる。一度解熱してから，発疹とともに再び熱が上がる。
- ア 風疹 イ 水痘 ウ 突発性発疹 エ 麻疹

- 3 次の文は，「児童の権利に関する条約」について述べたものである。(1)～(3)に適する語句や数字を答えなさい。

1989年11月に「児童の権利に関する条約」が国連総会で採択され，日本は1994年4月に批准した。「児童の権利に関する条約」では，すべての子どもの尊厳と生存，保護，発達に関する（ 1 ）を最大限保障し，世界中の子どもが最善の（ 2 ）を受けられるようにしようとするものである。この条約で「児童」とは（ 3 ）歳未満のすべての者を対象とする。

解 答 欄

学年		受検番号		名前	
----	--	------	--	----	--

問 題	1			2				3		
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)
解 答										
得 点										

合計点		合 ・ 否
-----	--	-------